事業所名　つなぐ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日　2025 年　4 月　1 日

法人（事業所）理念	学習×運動×遊びを通じて楽しく「成長＆自立」を支援し、生きる力を身につけていきます。	
支援方針	1．個別支援の徹底 ・5領域のもと一人ひとりの発達状況、特性、家庭環境に応じた個別支援計画を作成し、それに基づいて支援を行う。 2．自己肯定感と社会性の育成 ・「できた！」という体験を積み重ねられるようスモールステップで支援を行い、自己肯定感を育む。 ・集団活動や他者との関りを通じて、社会的スキルや協調性を身に付ける機会を提供する。 3．保護者との連携 ・保護者の思いや意見を尊重し、コミュニケーションを図り、ご家庭でのサポートの共有を含め一体となって支援する体制を構築する。 4．安心・安全な環境の提供 ・安心して過ごせるよう、物理的、心理的に安全な環境を整備する。 ・職員の研修実施や安全管理の徹底などリスク管理を重視する。	
営業時間	9 時　0 分から　18 時　0 分まで	送迎実施の有無　（あり）　なし

		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	事業所での過ごし方や活動の仕方に慣れ、挨拶や自身の荷物の整理整頓等基本的生活スキルの獲得に努めます。時間割の掲示や準備カードを用いて自発的に行動に移せる力を養います。教室内は構造化し、視覚的に判断しやすい空間にしています。
	運動・感覚	様々な体の使い方を経験できるようなサーキットトレーニングを行います。活動を通してボディーイメージを形成し空間認知能力を養っていきます。スモールステップで成功体験を積み重ねることで、身体を動かすことが楽しいと思えたり、新しい動きに挑戦したりする気持ちへと繋げていきます。
	認知・行動	思考力を働かせる運動課題にする事で、聞く力や見る力、考える力を養っていきます。サーキットの順番を守りながら活動する事で順番の概念を形成していきます。
	言語 コミュニケーション	指導員との関わりの中で、基本的な挨拶や指示を聞くこと、待つことができるようにしていきます。言語的コミュニケーションだけでなく、非言語的コミュニケーションを養う運動課題を取り入れることで他者を意識する事ができるようにしていきます。
	人間関係 社会性	指導員からコミュニケーションを図り、気持ちに共感したり表情に応じて感情を言葉にしたり、成功体験を共有していきながら信頼関係を構築していきます。

家族支援	・子育てや日常生活に対する相談援助 ・連絡帳を通した日々の活動の共有 ・個人面談　・関係機関との連携　・親子運動会	移行支援	必要に応じて保育園や幼稚園との情報共有を行うことも可能
地域支援・地域連携	・各関係各位との連絡事項の共有やケース会議等の連携 ・市内及び市外福祉事業所等との連係 ・研修会への参加等	職員の質の向上	・採用時職員研修（OJT） ・外部研修会参加 ・専門職による研修会　・日々の活動ごとのフィードバック
主な行事等	保護者参観の開催		